



CHARTERED JAN,3, 1980

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

仙台青葉城ワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

Sendai YMCA, 9-7 Tachimachi,
Aobaku, Sendai 980-0822 Japan

〒980-0822

仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952 E-mail:info@sendai-ymca.org

== 2015~2016年度 主題 ==

国際会長【信念のあるミッション】Wichian Boonmapajorn (タイ)
アジア地域会長【愛をもって奉仕をしよう】Edward K.W.Ong (シンガポール)
東日本区理事【原点に立って、未来へステップ】渡辺 隆 (甲府)
北東部部長【今と原点を融合して未来へ】中川 典幸 (仙台)
クラブ会長【未来を信じて共に歩もう】菊地 弘生 (仙台青葉城)

VOL. 385

2015年08月

強調月間：CS (コミュニティサービス)

<今月の聖句>

人新たに生まれずば、神の国を見ることあたわず。

(ヨハネによる福音書第3章3節)

「被爆70年、平和七夕40回を迎えて」 メネット 金原 道子

戦争は決して起こしてはならないと、平和七夕のお手伝いをして40回目となりました。今から40年前、8月6日のことを忘れてはならないと、数名の市民が2千羽の鶴を折り、仙台の七夕に飾りました。これが「平和七夕」の始まりでした。今では全国各地、また外国からも平和を願う折り鶴が100万羽以上も送られるようになりました。そして飾り切れなかった鶴と前年吹き流しにした鶴を利用して、レイ(首飾り)を作り、七夕期間中見物客に配って、核廃絶の実現と世界平和を訴えています。20回目の時は記念誌を作りました。今年40回目は、福祉プラザの一室を借り今迄の歩みを展示し、戦争の紙芝居や被爆者のお話などを聞く機会を持ちました。8月1日から5日まで延べ入場者数は300人近くになりました。(写真)



今年の特徴は県内外の高等学校の生徒さんが多数参加してくれたことです。吹き流しのボンボリにカラフルな文字を入れてくれたり展示会のチラシやポスターの作成、レイ配り初日は20人近くの学生さんの協力があり、とても頼もしく思った一日でした。また、カナダより国際次期会長Joan・Wilson夫妻とポーランド・ワルシャワクラブからMietek・Pokorski夫妻が来仙、初日のレイ配りに参加、最終日は、菊地会長のお嬢さんが浴衣姿で吉子メネットと一緒に参加してくださいました。



7月例会				B F		スマイル	
会員数	13名	メネット	4名	切手	0 kg	今月	9,000円
出席者	8名	ゲスト	4名	現金	0円	累計	9,000円
Make-Up	2名	出席率	71%	累計	0円	ファンド	0円

会長 菊地 弘生
副会長 涌澤 博
書記 加藤 重雄
会計 遠藤 勝志
直前会長 南澤 一右
メネ会長 佐藤あつ子
担当主事 青木 絵美

7月第一例会報告

日時 2015年7月16日(木) 18:45~20:45

場所 YMCA会議室 203

出席者 青木(絵)、加藤、金原、菊地、佐藤(あ)、
清水、涌澤、南澤

<メネット>池田、加藤、金原

<ゲスト>今城高之さん、辻剛さん、林茂博
さん、林理子さん(横浜つづきクラブ)

1. ゲスト紹介とあいさつ

東日本大震災発生以来支援を続ける山元町のみやま荘と南保育所の誕生会に参加しての帰り、辻会長他3名のメンバーが当クラブ今年度キックオフ例会に出席された。今城湘南・沖繩部長と辻会長の今年度の抱負があり、林メン・ウイメンからはマニラ大会でのエピソードや西公園での花見例会の思い出話などを紹介していただいた。



2. 議事

総会成立宣言の後、下記4件が審議され、満場一致で承認された。

- (1) 2014~2015 事業報告(南澤直前会長)
- (2) 2014~2015 決算報告(菊地直前会計)
- (3) 2015~2016 事業方針・計画(菊地会長)
- (4) 2015~2016 収支予算案(菊地会長)

8月第二例会報告

日時 2015年8月20日(木) 18:45~20:45

場所 仙台YMCA会議室

出席者 加藤、菊地、佐藤(あ)、清水、南澤、涌澤、
加藤メネット、金原メネット

開会点鐘・会長挨拶 会長 菊地 弘生

母校、仙台育英高校準優勝に対しての賛辞と感謝の挨拶があった。

協議事項 司会 涌澤 博

1. 9月17日(木)の例会プログラムについて

ゲストスピーカーに佐藤ウイメンの友人に打診する。東北ヘルプの川上牧師には10月のメネットナイトのスピーカーにお願いし、福島原発地区の被災状況のお話を伺うことになった。

2. 9月23日(水)のチャリティランについて

当クラブより1チームをエントリーする。チーム名は「嵐を呼ぶ男たち」、ファミリーランは佐藤あつ子さんのスポンサーで1チームを申し込む。

3. その他の協議および確認事項について

①加茂保育園夏祭り参加の件(8月22日)

15時半よりスタート、当クラブより菊地会長、佐藤メネット会長、金原メネット、加藤メネットの4名が参加する。

②石巻新クラブ設立準備委員会開催について

清水ワイズが出席(8月22日)

③北東部部会参加の登録確認

菊地、加藤、清水、南澤、涌澤、加藤メネット

4. その他連絡・報告事項

①メネット会より

メネットナイト例会を10月15日に行う。

②仙台YMCAより(欠席につき省略)

③各事業委員長より

・名古屋グランパスクラブ明年4月9日来仙予定、今回は福島原発エリアを訪問し、行政区代表との懇談を希望。(双葉町など)

・吉澤陽子新ユニット結成ライブへの案内(加藤ワイズ)

・仙台育英高校準優勝に伴う「YES基金」について(清水ワイズ)

・石巻名振地区・荻浜地区への津波教え石建立計画の進行状況について(清水ワイズ)

④今月の誕生祝い

25日 遠藤勝志さん、26日 遠藤益子さん

31日 南澤一右さん

5. 閉会点鐘

会長 菊地 弘生

第19回北東部部会の案内

今と原点を融合して未来へ
—楽しく改革・笑って行動—

開催日 2015年9月5日(土)

開催場所 「TKP ガーデンシティ仙台勾当台」
仙台市青葉区国分町3-6-1
(仙台パークビルディング)

テーマ 「クラブの課題は何か？」

登録費 5,000円

受付・12:30~部会・13:00~懇親会・17:00~

・部会 記念講演「心の障がい者への就労支援」
NPO法人シャロームの会代表 菊地茂さん

・懇親会 「ベネズエラハーブ演奏に親しむ」
バンド Satelite(サテリテ)出演

8月メネット会報告

メネット会長 佐藤あつ子



▼7月2日、第2例会後、ホテルスマイル・シェルブールにてご苦労さん会を開催、楽しい一時を過ごしました。南澤直前会長、2年間会長職本当にご苦労様でした。

▼7月8日、JAL シティホテル仙台にて3クラブ合同メネット会を開催しました。8名が参加、昨年度の反省と今年度の目標を話し合い、美味しい食事をいただきながら今年度も3クラブ仲よく活動を行うことを誓い合いました。

▼7月16日、YMCA 幼稚園において絵本の贈呈式を行い、幼稚園側からのお誘いで一緒に昼食をいただきました。私からすれば曾孫たちに当たる小さい子ども達との何十年ぶりかの食事会に感動、胸がいっぱいになりました。

▼7月25日、当クラブメネット会会長引き継ぎ会を行いました。少ないメネットで自信がなく不安がいっぱいですが、皆さまのご支援をお願いします。その足で平和七夕レイ作りに参加しました。

▼8月6日、第40回平和七夕レイ配りに参加、夕方から3クラブ合同例会（TKP ガーデンシティ仙台）に参加し、久々に3クラブの皆さんとおしゃべり。

▼8月22日、YMCA 加茂保育園夏祭りに菊地会長、金原メネット、加藤メネットとともに参加しました。

今年度スタートして2か月、忙しいメネット会の行事が続きましたが、皆さまからのご協力をいただきながら務めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

第26回アジア地域大会に参加して

クラブ書記 加藤 重雄

7/31～8/2、「ウエスティン都ホテル京都」で開催された第26回アジア大会に、仙台青葉城クラブからは涌澤博ワイズと、私ども夫婦の3名が参加して来ました。参加総数は16ヶ国、914名、ユース48名、合計962名。東日本区からは159名の参加でした。

1日目の基調講演は、宇宙飛行士・毛利衛氏を迎え「宇宙からの贈り物」と題して、貴重な話と映像をたっぷり楽しみました。毛利氏は「宇宙から見た地球は美しく国境はない」と熱く語られ、最後に環境問題はすぐにも取り組むべき大きな課題であり、私たちの孫の時代には気温は今より3℃は高くなっているであろうこと、私たちも地球の恩恵を受ける生物の



一つである、と警鐘を鳴らされました。

1日目の直前アジア会長主催晩餐会は、京都の本物の芸妓さんと舞子さんが舞台上に登場し、艶やかな舞を披露、その後は各テーブルをまわりながらあちこちでシャッターが切られていました。（写真↓）



2日目の分科会では、私ともりおかクラブの井上ワイズで、東日本大震災支援活動の報告をする機会を与えられ「東日本大震災支援活動の現地からの報告」（サブテーマ：－復旧から復興への4年4か月）と題して報告をいたしました。海外からの参加者のため、同時通訳を交えての報告でしたので、時間が足りなかったくらいでしたが、皆さん熱心に耳を傾けていただきました。（写真↓）



その後はエクスカージョン。私たち夫婦は「宇治平等院鳳凰堂と宇治茶体験の旅」（写真）、涌澤ワイズ



は「比叡山延暦寺と座禅体験の旅」へそれぞれ出発。当日の京都は39℃超えという猛烈な暑さで、日陰を求めて歩きながら、それでも

10円玉の鳳凰堂の美しさをカメラに納め、また抹茶体験では、モンゴルからのメンバーが正座に苦労しているのが愉快で、それぞれ京都の「和」を楽しんできました。その夜は新アジア会長主催の晩餐会。ユースのダンスパフォーマンスや、恒例のダンスタイム、その後のフェロウシップアワーと、賑やかに和やかに最後の夜を楽しみました。

来年は台湾で国際大会となります。顔なじみになった外国のメンバーとも熱い抱擁と握手で再会を誓いながら、京都を後にいたしました。



AYCのパフォーマンス・最終日



韓国リジョンの金均一氏（中央）

▼石巻名振地区津波石建立計画が本格的にスタート

設置場所も史跡公園内に正式に決まり、住民代表との第2回目の打ち合わせ会が8月10日(月)名振地区公民館において行われた。地元より高橋会長始め地区役員と婦人会代表、当方側から、ミサワホーム本社・桜沢部長(支援企業)、東京むかでクラブ・神保さん、城井さん(プロデューサー)、仙台YMCA・村井総主事、仙台3クラブより清水ワイズ(仙台青葉城)が出席した。地元側より前もって提出された資料によって作成した企画案が城井さんより説明があった。協議の結果、津波教養石イラストが決まり、今後のスケジュール等が話し合われました。(写真↓)なお、地元住民との協議の前に、支援企業である東北ミサワホーム株式会社を訪れ、南雲社長と川勝執行役員に面談、今回のプロジェクトへの支援を正式に要請し、了承を得ることができました。



▼次期国際会長 Joan Wilson 被災地を訪問

京都でのアジア大会に参加して帰途、Joan 次期国際会長は夫の Stuart とともに8月2日に来仙、3～4日は福島第一原発エリア、名取、山元町方面を、5～6日は、石巻、女川、南三陸町方面(写真↓)の被災地を訪問された。

未だ手つかずの原発エリア、復興事業が進むエリアにあって被害の傷跡が広範囲に残る現状を見つめ、熱心に当



時の状況や今後の課題などについての説明を受けられた。6日は、平和七夕を見学、仙台3クラブのメ

ネットの皆さんと一緒にレイ配りに参加し、夜は仙台3クラブの合同例会とウェルカムパーティーにポーランド・ワルシャワクラブの Pokorski 夫妻と共に参加して交流を深められた。



▼横浜つづきクラブ山元町みやま荘と南保育所を訪問

7月16日、横浜つづきクラブは震災後5回目となる山元町みやま荘と同町南保育所を訪問、プレゼントを贈り、お祝い会に参加しました。毎回楽しみにしている入居中のお年寄りの皆さんと子どもたち、横浜つづきクラブの皆さんの手品、歌、ゲームにスタッフの皆さんも交えて一緒に楽しみました。今回は、東京武蔵野多摩クラブの石丸さんも同行され、両誕生日会を大いに盛り上げていただきました。



(仮)石巻広域・新クラブ設立準備報告

- 8月22日(土)、YMCA 石巻支援センターにて第5回目の設立準備委員会が持たれた。出席者は平井委員長を含め8名であったが、女性候補の初の出席もあり、今後の準備例会や設立総会へのスケジュールなどについて話し合わせ、西日本区で作成された「DVDで学ぶ例会の持ち方」を鑑賞した。
- 欠席がちの候補メンバーに対し、個々に訪問し確認するとともに、新メンバーの確保に全員で努力することを確認した。
- 東日本区の「YES基金」の趣旨説明、新クラブの設立記念事業についての意見交換をした。
- 次回の設立準備委員会の開催
 - ・開催日 2015年9月26日(土)17時～19時
 - ・場所 YMCA 石巻センター

クラブ・今後のスケジュール

- 9月03日(木) 仙台青葉城クラブ第2例会
- 9月05日(土) 北東部部会(TKP ガーデンシティ)
- 9月14日(月) 石巻市雄勝名振地区・荻浜地区津波石打合わせ
- 9月17日(木) 仙台青葉城クラブ第1例会
- 9月23日(水・祭) 仙台YMCAチャリティラン 於：東北学院泉キャンパス
- 9月26日(土) 石巻広域クラブ設立準備委員会 YMCA 石巻支援センター 17時
- 10月03日(木) 仙台青葉城クラブ第2例会
- 10月15日(土) 仙台YMCAチャリティゴルフ 10月第一例会(メネットナイト)

▼東日本区理事メッセージ (理事:渡辺 隆)

主題:「原点に立って、未来へステップ」



お蔭さまで、第1回役員会を開催し、役員の皆様から多くのご意見をいただき、次の役員会に反映していきたいと思っております。7/31~8/2 京都で開催されましたアジア地域大会はアジ

アそして世界の各地からユースを含む 962 名の参加をいただき、盛大に開催されました。大会最終日にはIBC、DBC 締結式も行われました。今年度は国際会長もアジアから輩出され、ワイズのアジア地域が最も脚光を浴びることになりました。

今月は地域奉仕 (CS) 月間です。今年度の理事方針に「YMCA サポートの強化」を挙げさせていただいています。ワイズの信条に「青少年の為に YMCA につくそう」とあります。東日本区定款に、ワイズメンズクラブの目的の第一は「奉仕活動を通じて YMCA の活動を支援すること」とあります。「YMCA ブランド」を共有・活用し、ワイズ・YMCA 活動を拡大し、認知度を高め、定款にあります通り「クラブの会員は YMCA の会員になるものとする」ことを実践いたしましょう。地域奉仕事業として「1 クラブプラス」事業を推進しよう」と方針が出されています。自分の所属するクラブの地域にワイズとしての事業を起こして初めて地域と一体感のある活動ができることだと思います。そしてその事業を拡大するために地域からワイズの仲間を募り、地域に密着した奉仕活動になるのだと思います。事業を拡大するためには同時に新しい仲間 (新会員) を呼び込む必要があるはずで

す。ぜひ、前を向いて、世代を問わずワイズ・YMCA の理解に声をかけ、一緒に奉仕活動する仲間を迎え入れましょう。もし、そのための戦略計画をお考えであれば、宮沢賢治の「雨にも負けず」の精神で協力がいただけるはずで

す。我々すべてのワイズメンは地域社会におけるリーダーです。ワイズの仲間から学び、社会に生かし、「世の為、人の為」に地域貢献いたしまし

ょう。(下記表は東日本区の半年報です)

部	2014.7.1	2015.1.1	2015.7.1	直近増減
北海道部	48	49	50	1
北東部	131	131	125	▲6
関東東部	121	141	136	▲5
東新部	126	123	99	▲24
あずさ部	182	188	182	▲6
湘南沖縄	142	134	118	▲16
富士山部	204	202	192	▲10
区計	954	968	902	▲66

(1) チャリティーランのお知らせ

第21回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン 2015 を下記の日程で開催します。今年度も、ご参加、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

日程: 2015年9月23日 (水・祝)

場所: 東北学院大学泉キャンパス陸上競技場

(2) 夏の東日本大震災支援対策室報告

①神戸啓明学院高等学校支援活動

今年で5回目の支援活動。今年は生徒20名、教員3名が夜行バスで来仙。1日目に山元町岩佐いちご農園ワークと被災地視察。2日目は石巻方面の被災地視察のあと、仙台にあるキリスト教系の高校2校、東京のキリスト教系の高校1校と「祈りの会」を持ちました。

②山元町特別養護老人ホームみやま荘夏まつり協力

今年で4回目の支援活動。仙台YMCAスタッフ等でみやま荘の夏まつりに協力しています。今年も「そうめん屋台」を行いました。

③越河小学校4・5年生対象招待キャンプ

白石市立越河小学校の4・5年生を対象に、仙台YMCAの「花山自然キャンプ」に10名の子どもたちを招待しました。今年で4年目になります。

④和歌山YMCA国際福祉専門学校支援活動

今年で5回目の支援活動。今年は生徒15名、教員4名が夜行バスで来仙。1日目は、石巻の施設で活動。2日目は、山元町特別養護老人ホームみやま荘での交流プログラムと被災地視察。3日目は、石巻市立大川小学校などを視察しました。

< HAPPY BIRTHDAY >

- ・ 8月25日 遠藤 勝志さん
- ・ 8月26日 遠藤 益子さん
- ・ 8月31日 南澤 一右さん

編集後記

▼熱く燃えた夏の甲子園全国高校野球大会の決勝戦は、わが宮城県代表の仙台育英高校と神奈川県代表の東海大相模高校、東北に初めての優勝旗をとの願いは惜しくも準優勝という結果だったが見事な戦いだった。6回裏の同点時にはこれで行けるぞと、ほとんどの人が思ったが勝利の女神は違った。同校の練習グラウンドは、仙台市に隣接する多賀城市の海岸に位置し、チームの中には東日本大震災発生当時中学1年生で、大きな被災にもめげずに頑張った選手もいた。第97回の大会まで優勝旗は白河の関を越えることができなかったが、もう少し待てよということかも知れない。東北球児のこれからの更なる精進を期待したい。(弘)